

川内再稼働させない 岡

九電本店前 住民説明会開催を 福



九電本店に向かって「川内原発再稼働絶対反対」と声をあげる「九電本店総行動」の参加者たち=2日、福岡市

九州電力川内原発（鹿児島県薩摩川内市）の再稼働に反対し、九電に住民説明会の開催を要求する「福岡九電本店総行動」が2日、福岡市の九電本店前で行われました。鹿児島県内の93団体でつくる「ストップ再稼働13・11鹿児島集会実行委員会」が主催しました。

全国から約600人が参加。「核のゴミをふやすな」などのプラカードや横断幕を掲げ、本店のまわりをデ

モ行進。九電の瓜生道

明社長あてに、「最低

限30キロ圏内9自治体で

住民説明会を開催する

こと」「再稼働につい

て30キロ圏内全9自治体

の正式な議会の議決を

得ること」など3項目

を要請しました。「原

発ゼロをめざす鹿児島

県民の会」は「川内原

発再稼働をしないでく

ださい」との1万95

1人分の署名を提出。

同実行委員会の向原

祥隆事務局長は「3項

目を求める約10万の署

名が集まりました。こ

れは絶対に再稼働させ
てはならないという全
国の気持ちの表れ」と

強調。本店前で座り込
みを続ける「原発とめ

よう！九電本店前ひろ
ば」を代表して、後藤

とみかず弁護士（福岡
県知事候補）は「子ど

もたちに放射能や核廃
棄物におびえる未来を

残したくありません」
と訴えました。

鹿児島市の祝迫加津
子さん（72）は「九電
は真剣に受け止めてほ
しい」と話しました。